

たくさんの人との縁
大切な私の宝物です。



健康は最大の 社会保障

あなたの健康がこの国の元気です

私たちにとって、健康はかけがえのないものです。
健康は、毎日の原動力であり、家族の安心です。
しかも健康でいることは、
それだけで社会に貢献しています。
できるだけ医療機関にかからない。
社会保障に頼らない自立した日々を送る。
それが国や自治体の財政を助け、
高度な医療や介護、
さまざまな支援を必要とする人たちへの
サポートにもつながる。
健康は、私たちにとって最大の社会保障。
身体の健康、心の健康、みんなの健康が
この国を支えています。

だったら、全ての世代の健康を守り増進する
「健康政策」をもっとやらなきゃ。
青島健太は、そう考えています。

参議院議員 全国比例

青島 健太

Stay
blue
地球も人も育くあれ

日本維新の会

「青島健太ふるさと後援会」

全国の皆さま、私たちと一緒に「青島健太」を応援してみませんか。

青島健太ふるさと後援会・お申し込み方法

右記QRコードよりホームページからお申し込みいただけます。
ご不明な点は青島健太事務所までお問い合わせください。



会員
募集中!
日本全国どこでも

【プロフィール】

1958年 4月7日 新潟市生まれ
6歳から埼玉県草加市で育つ
1977年 埼玉県立春日部高校 卒業
1981年 慶應義塾大学(法学部政治学科)卒業
1981年 東芝入社
1985年 ヤクルトスワローズ入団
1990年 オーストラリアビクトリア州 日本語教師
その後、スポーツライター等で活躍
2022年 7月
第26回参議院議員通常選挙に初当選

【参議院における所属委員会】

- ・議院運営委員会委員
- ・国土交通委員会(理事)
- ・資源エネルギー 持続可能社会に関する調査会(理事)
- ・政治改革に関する特別委員会委員

【経歴】

- ・スポーツライター ・日本ベンクラブ会員
- ・テレビキャスター ・日本医療科学大学 客員教授
- ・鹿屋体育大学 非常勤講師 ・国士館大学大学院 非常勤講師
- ・日本プロ野球OBクラブ理事 ・日本クリケット協会理事

※2025年9月現在

【青島健太事務所】

<国会事務所> 〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1参議院議員会館405号室
TEL 03-6550-0405 FAX 03-6551-0405
<草加事務所> 〒340-0023 埼玉県草加市谷塚町592番地 関マンション104号室
TEL 048-954-6641



青島健太 公式サイト
<https://aoshimakenta.jp>

この機関紙は、2022年の参議院選挙以来ご支援いただいている皆様、青島健太ふるさと後援会、日本維新の会
役員、及び青島健太事務所が名刺交換をさせていただいた方々にお送りしています。お送り先の変更、送付停止
をご希望がございましたら、右記QRコードよりお手続きをお願いいたします。





リニア中央新幹線視察



三郷料金所スマートIC 開通式



気象業務150周年



東埼玉道路開通式

現場に出向き、見て、聞いて、
感じた事を政治活動に
活かします。



大阪・関西万博大屋根リングにて



オーストラリア・パビリオン



イギリス・パビリオン



オーストラリア、ナンシー・ゴードン代表



イギリス、キャロリン・デービッドソン代表

■国会活動

国土交通委員会業務

航空機事故、道路の陥没、自然災害など、国土を取り巻く環境は日々厳しさを増しています。国土交通委員会の理事として各事業の現場を見ることはとても重要です。年々激甚化する自然災害から、私たちの暮らしを守ってくれる気象庁の存在。また、東埼玉道路が延伸開通したことも、住民の方にとって安全で便利な道路になっています。



予算委員会質疑

■大阪・関西万博/2025年日本国際博覧会

「いのち輝く未来社会のデザイン」にワクワク。

各パビリオンは全てが刺激的でした。オーストラリア館では、ピンクのエミュが歴史と革新の夢大陸を示してくれました。展示でも、アボリジナルの多様な文化とオーストラリアの大自然をダイナミックに感じることができました。「世界一大きな絵」のプロジェクトには、草加市「谷塚おざわ幼稚園」の園長御夫妻も参加。万博が持つ魅力と可能性。明るい未来がやってくることを願うばかりです。



草加市・谷塚おざわ幼稚園園長ご夫妻



「世界一大きな絵」のプロジェクト

■国際社会の中での日本

厳しさを増す国際情勢への対応

ドイツ連邦共和国元首相・アンゲラ・メルケル氏の講演を聴きました。ロシアが勝利するような形でこの戦争を終わらせてはならない。世界の産業競争を「世界は眠らない」と表現。20年ぶりの北京では「ハイレベル自動運転モデル区」を視察。無人運転の車とバスに試乗。ほぼ実用化の段階。自動運転のためのインフラが開発を早めています。



日中友好議員連盟にて

■健康は最大の社会保障

健康政策の重要課題

スポーツを通じた医療費の削減は今後のテーマです。スポーツに取り組むことで、死亡率や疾病に罹るリスクが低下するという厚労省のデータや、職場や自治体で進めるスポーツ活動が、医療費の削減につながっているという文科省のデータもあります。これらを予算委員会で質問しました。



スポーツを通じた医療費の削減。これは現役世代の負担軽減にもつながるはずです。



日本医療科学大学



エスポーツイベント



ドイツ連邦共和国
元首相・アンゲラ・メルケル氏



来日中のノルウェー王国外務大臣
貿易産業副大臣と意見交換



Stay blue